

# 吉田地域での 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

〔開催概要〕

日時：平成24年7月17日（火）19:00～20:00

場所：吉田福祉センター

※ 平成24年度 第3回目

平成24年8月  
鹿児島市 市民協働課

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年7月17日(火)19:00~20:00

場所:吉田福祉センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	校区公民館 運営審議会 連絡会  男性	① 吉田町の長期的な展望を、市政としてどのように考えているか。	① 吉田地域の長期的なビジョンにつきましては、24年度を初年度とする第五次総合計画の地域別計画において、地域の現状及び課題、まちづくりの基本的方向を明らかにしています。 主な施策等を掲載していますが、同計画の吉田地域の部分をご紹介しますと、 ・溪流や緑豊かな自然環境に恵まれ、ニガウリなどの地域特産物の生産が行われている ・吉田文化体育センターなどの文化・体育施設や九州縦貫自動車道などの幹線道路を有している といった現状や特色を踏まえまして、 ・地域活性化住宅の建設や公共交通機関の機能強化等を進め、自然環境と調和した安らぎのある生活環境の形成を図ること ・文化・体育施設や美しい農村景観、森林などの豊かな自然、農業、温泉といった地域資源の有効活用を図ること ・農地や森林の保全・活用、水源のかん養に努めながら地域特産物の生産及び都市型農業の振興、農村集落の生活環境の改善を図ること ・農業や豊かな自然等を生かしたグリーン・ツーリズムを推進すること などを、まちづくりの基本的方向として掲げています。	企画財政局	市長回答のとおり
		② 小学校の児童数が減少傾向にあり、地域の過疎化も進んでいる。本城に小学生のいる世帯が10戸、宮が3年後という話は聞いているが、一般の市営住宅も造ってほしい。 市営住宅や道路整備についての、市としての長期的な考え方を教えてほしい。	② 住宅政策につきましては、お話のありましたように、吉田地域では平成23年度に本城地区の市営住宅10戸が完成し、今年度は宮地区において土地取得を行う予定です。 現在、吉田地域や郡山地域、喜入地域のうち、小学校の児童数の減少率が著しく、児童数が100人に満たない4地区において、地域活性化のための住宅を建設しているところです。今後、本城及び宮地区において計画を進めてまいります。この4地区以外の計画については、それぞれの環境を踏まえながら整備していければと思っています。 また、道路整備につきましては、県道については県へ要望いたしますし、市道については皆さんのご意見を踏まえながら整備を進めていきたいと思っています。	建設局	本市では、人口の減少や地域の活力が低下しているため、合併5町域の集落の活力回復及び定住促進を図るため、地域活性化住宅の建設に取り組んでおります。 地域活性化住宅は、児童数の減少している小学校の周辺地域に、1地区あたり5戸から10戸の住宅を建築しており、吉田地域では、平成23年度に本城地区に10戸建設を行い、現在、宮地区で土地取得を行っているところです。 今後の計画については、これまで建設された、地域活性化住宅の状況をみて検討してまいりたいと考えております。 道路整備につきましては、市長回答のとおり、県道については県へ要望し、市道については皆さんのご意見を踏まえながら整備を進めてまいりたいと思っています。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年7月17日(火)19:00~20:00

場所:吉田福祉センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
2	吉田地域まちづくりワークショップ 男性	<p>③ 地区内外の方々を呼び込んで吉田地域を活性化し、人がおのずと集まる体制を作ろうと考え、史跡や景観といった地域資源の掘起しに取り組んでいるが、大きな課題として、皆が吉田地域に行ってみようと思うような集客施設が見当たらない。</p> <p>喜入では観光農業公園の整備が進められているし、松元では県茶業指導農場跡地の整備が計画されている。このようなことは地域住民だけでは限界があるので、集客能力のある公共施設を吉田地域に導入するよう企画してほしい。</p> <p>現実的には、県道沿いにある“輝楽里よしだ館”が吉田地域の代表的な集客施設だと思うが、観光バスが停まるわけではないし、休憩できるようなスペースも無く、中途半端な施設である。</p>	<p>③ 吉田地域は、多目的屋内運動場や文化体育センターなどの文化・体育施設のほか、都市と農村の交流拠点としての機能を持つ農産物直売所「輝楽里よしだ館」などの施設を有しています。お話のありました観光農業公園や県茶業指導農場跡地整備の原点になるのが、輝楽里よしだ館だと私は考えています。これまでも、地域の皆さんの大変なご努力・ご尽力で運営されてきたものと思っています。</p> <p>そういった中で、お話のありました集客施設・公共施設の整備・充実につきましては、これからも積極的に取り組んでいかなければならないと思っています。平成16年の周辺5町との合併により、それぞれの地域が持つ特性を生かしたまちづくりを進めていますので、その魅力を一層深めていく必要があらうかと思えます。輝楽里よしだ館を含めて、吉田地域にある公共施設のより一層の充実や積極的な活用について、ご意見を踏まえながら検討をしていければと思います。</p> <p>また、吉田地域の美しい農村景観や豊かな自然、農業、温泉などの地域資源を有効に活用していく中で、グリーン・ツーリズムを推進し、あわせて公共交通機関の機能強化や幹線道路の整備等にも取り組むことで、多くの皆さんが交流し、人口が流入するような地域づくりにつなげてまいりたいと思っております。</p>	企画財政局	市長回答のとおり

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年7月17日(火)19:00~20:00

場所:吉田福祉センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	吉田地区民生委員児童委員協議会 男性	④ 最近、24時間対応のコンビニや大型ストアの出店もあり、現在でも朝夕は車のラッシュで、今後は更に車の出入りが多くなることが予想される。 道路(=県道鹿児島吉田線)は曲がりくねった上に歩道も片側しかない。 学童の安全確保のため、もう片側に歩道を、そしてカーブの所はガードレールの設置をお願いしたい。	④ ご要望のありました道路は県道鹿児島吉田線だと思っておりますが、管理者である県に要望していきたいと思っております。 お話のありました現状等についても、しっかりとお伝えし、子どもたちの安心安全に資する対策を立てていただくように強く要望していきたいと思っています。	市民局	市長回答のとおり  8月8日(水)現地調査 8月13日(月)要望書を鹿児島地域振興局に送付
		⑤ 子育てサロンをボランティアの方々で運営しているが、利用者は校区内の乳幼児の親子が1/3で、残りの2/3は校区外の方々だ。 その原因を調べてみると、近く(=校区内)に乳幼児がいるはずだが、その世帯把握が出来ない。そのため、行政に5歳未満の乳幼児の名簿提出ができないか再三お願いしているが、個人情報保護法を盾に、出来ないと断られている。行政は個人情報保護法にあまりにも敏感すぎるのではないか。	⑤ 子育てサロンの福祉活動を充実するために、名簿の提出をとのことでありますが、やはり、個人情報保護法という法律がありますので、個人名等を開示するということは、なかなか難しい面があります。 相手の方々のご理解が得られれば、解決できると思っておりますが、それが困難な場合は、参加される地域の子育て世代の方々からの情報を得るなど、活動の輪を広げていただければと思います。 相手の方々のご理解を得ることで、その名簿等を提出できる場合は、しっかりと対応させていただきたいと思っております。	健康福祉局	市長回答のとおり
4	吉田給食部会 男性	⑥ 吉田地域の子どもの数が減っている。子どもが少しでも吉田に定着するように、市営住宅や県営住宅を建ててほしい。 市や県が所有する土地が吉田地域にもたくさんあるようなので、それらも精査してできるだけ早く建ててほしい。	⑥ 少子化は本市に限らず大きな課題で、解決に向けて様々な対策を考えながら市政を運営していますが、なかなか歯止めがかからない状況です。 先ほどお話しましたように、吉田地域にも10戸の地域活性化住宅を建設し、今後も10戸を計画しています。若い人たちが定住することが地域の活性化にも繋がると考えていますので、今後とも児童数が減少する地域については、市営住宅建設のほか、その地域に通えるような県道・市道の整備を進めていければと思っています。 また、県や市の遊休土地について、現在、調査をしながら活用方法についても検討していますので、吉田地域にある市の遊休資産の活用方法等についても検討していきたいと思っております。	企画財政局 建設局	(企画財政局) 吉田地域にある市の遊休土地の状況について関係課に情報提供します。  (建設局) 本市では現在、児童数の減少している小学校の周辺地域に、1地区あたり5戸から10戸の地域活性化住宅を建築しており、吉田地域では、平成23年度に本城地区に10戸建設を行い、現在、宮地区で土地取得を行っているところです。 今後の計画については、これまで建設された、地域活性化住宅の状況をみて検討してまいりたいと考えております。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年7月17日(火)19:00~20:00

場所:吉田福祉センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	吉田ブロック スポーツ推進 委員会  男性	⑦ 文化体育センターで様々な活動を行っているが、体育館とグラウンドだけでは集客が難しい。 体育館周辺に温泉付きの宿泊施設(=スポーツ合宿所)を整備すれば、吉田地域が活性化していくのではないかと。	⑦ 現在のところ、スポーツ合宿が出来る施設を市内に計画する予定はございませんが、吉田地域につきましては、宿泊ができる県立青少年研修センターがございますので、タイアップできないか、今後検討していければと思っています。 スポーツ合宿を行うことも、可能ではないかと考えています。	教育委員会	宿泊施設の整備予定はありませんが、県立青少年研修センターとの連携については、調査、研究してまいります。
		⑧ 市内の各地域の公園には健康遊具が設置されているが、吉田地域にはほとんど無い。健康遊具は子どもからお年寄りまで一緒になって遊べるし、体力増強にもつながる。 天文館公園にあるような健康遊具を、各校区の大きな公園に一ヶ所ずつでいいので設置してほしい。	⑧ これまでは、一定規模以上の公園に健康遊具を配備してきましたが、今後は公園の規模と合わせて、地域の状況等に応じた遊具の設置を検討していければと思います。 地域の方々が健康を保持するために健康遊具を活用されるということであれば、地域の状況等に応じて設置することを検討していきたいと思っています。	建設局	健康遊具については、これまで一定規模以上の公園等に設置してきました。 今後も、新設公園の整備や都市公園再整備事業等での公園施設の改築に合わせ、引き続き、地域状況等も考慮した施設の設置を行うこととしております。
		⑨ 以前は多くの方がゲートボールをやっていたが、グラウンドゴルフをする方が増えてきている。 グラウンドゴルフには、子どもからお年寄りまで楽しめるというメリットがあり、健康増進や世代間交流、青少年育成のためにも、各校区にグラウンドゴルフ場を設置してほしい。	⑨ グラウンドゴルフ場については、一定規模の面積が必要となります。 吉田地域における本市の遊休土地などが一定規模あれば整備できますが、それを確保できない場所については、民間の皆様方のご協力を得て、市として整備をしていければと思います。 もし、一定規模の面積を有する土地を5年以上、無償で使用できるといった基準に適合する用地がございましたら、情報等をお寄せいただければと思います。 グラウンドゴルフを含め、色々なスポーツができる機会を市として設けていければと思っています。	健康福祉局 教育委員会	(健康福祉局) グラウンドゴルフ場については、老人クラブから設置要望があり、公共用地を含め、一定規模の面積を有する土地を5年以上、無償で使用できることなどの設置基準を満たす場合、高齢者グラウンドゴルフ場設置事業において、予算の範囲内で整備を行います。  (教育委員会) グラウンドゴルフは、場所によって距離やホールポストの数を自由に設定できるため、運動場や公園など、どこでも気軽にできるスポーツとして、多くの方々に楽しまれております。 牟礼岡地域におきましても、公園等を利用して楽しんでいる方もいらっしゃると思いますが、大会等を開催するために広いスペースが必要な場合は、吉田運動場も活用いただければと思います。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年7月17日(火)19:00~20:00

場所:吉田福祉センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
6	健康づくり推進員協議会 吉田支部  女性	⑩ お達者クラブの参加者数が年々減少していることや、健康づくり推進員の後継者がいなくなること、雨天時の行き帰りの安全確保が課題である。 吉田地域は利用者の家が離れているので、雨の日は手押し車を押して傘を差しては来られず、注文した弁当が残ってしまう。 保険の面からも絶対に推進員の手で送迎してはならないという決まりがあるが、どうにかならないか。	⑩ 高齢化が急速に進んでいる中で、お一人で生活される方も多くなってきており、その方々を地域全体でどのように支えていくかという大きな課題になってきています。 今、お話のありました課題等については、早速、担当の部局にその実情を伝え、対応策を検討させたいと思っています。 特に、雨降りの日に会場まで来るのが大変だということですが、やはり皆さんが集まって活動することで地域に根付いていくものと考えますので、検討するように指示したいと思います。	健康福祉局	お達者クラブは、介護予防や地域づくりにつながる事業として、身近な公民館等で開催しております。 しかしながら、開催場所までの歩行が困難となり、交通機関・用具を利用しなければならない方もおられますことから、対応について検討いたしました。 その結果、お達者クラブの趣旨から、本市が送迎を行うことはできませんが、健康づくり推進員や民生委員をはじめ、地域の中で、声かけなどにより、支えあっていただきたいと考えております。
7	校区公民館運営審議会連絡会  男性	⑪ 合併して8年目を迎え、学校の運動場や校門、フェンスなどの設備は充実してきていると思うが、宮小学校は、現在52名で複式学級の職員配置になっている。複式学級を解消するために、住宅や道路、商店街といった条件が揃えば若い方が集まるようになるのではないかと。吉野東小や吉野小、川上小は児童数が多いのに、開けた宮之浦に52名というのは不思議でならない。 徒歩圏内に商業施設等もあり、非常に便利ではないかと思うので、吉田か大原、宮の近くに、大明丘にあるような100戸ぐらいの市営住宅を造ってほしい。	⑪ 先ほどお話ししたように、児童数が100人に満たない地区が4つありますので、対策をとっていききたいと思います。児童数を増やすためには、若い方々がその地域に定住することが基礎となりますので、市営住宅の建設につきましては、市全体の計画の中でしっかりと取り組んでいきたいと思っています。 宮地区においても、今年度に土地を取得し、来年度以降に住宅を建設していききたいと思います。順次、そのような取組を進めていききたいと思いますので、今後の児童数の動向等も視野に入れながら対策を立てていききたいと思います。	建設局	地域活性化住宅は、児童数の減少した小学校の周辺地域へ5戸から10戸の住宅の建設を基本としていることから、ご理解いただきたいと思います。 今後の計画については、これまで建設された、地域活性化住宅の状況をみて検討してまいりたいと考えております。
8	吉田地区民生委員児童委員協議会  男性	⑫ 吉野に子育て支援の拠点施設を整備すると聞いているが、吉田に造ってほしかった。 以前、吉田地域に県の教育センターや研修センターを持ってきてもらった影響は非常に大きかった。 吉田は自然に恵まれた土地なので、是非、自然を生かした子育て支援施設を持ってきていただきたい。	⑫ お話のあった子育て支援施設を、最初は天文館に造りまして、次に与次郎ヶ浜に拠点施設の“りぼんかん”を、そして今年は谷山、そのあと吉野に造ります。今後、それぞれの地域に子育て支援センターという形で整備していきたいと思っています。 また、幼稚園や保育園でも子育て支援に取り組んでいただいていますので、そういった施設を活用した子育て支援を市内各地で行っています。 一番大きな問題は少子化ということになりますが、そういった中で子育てをする人々をどうやって支援していくかということも大きな課題になってきています。今は、四地域に整備する計画を立てていますが、今後、それぞれの地域の実情を把握する中で、幼稚園や保育園を活用する事例や、新たに(子育て支援センターを)造る事例というものを見極めていきたいと思っています。	健康福祉局	市長回答のとおり

# 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年7月17日(火)19:00~20:00

場所:吉田福祉センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	吉田地域まちづくりワークショップ 男性	⑬ 本名校区にある「本名八幡神社」は、本殿が県の文化財に指定されているが、先日の大雨で敷地の一角が崩れ、土砂が神社の駐車場に流れ落ち、杉が倒壊している。応急処置をしなければならぬが、吉田支所や県に聞いても、急傾斜地の適用要件に該当せず、これといった妙案が出てこない。 敷地を管理している本名校区委任者会には、応急処置する財力が無く、危険なので超法規的に市で対応してほしい。	⑬ 現場の状況は、吉田支所や県の職員も見ていると思います。超法規的にお話されましたが、民間の土地ですので市で対応するのは難しいと思います。 私有財産を公的機関が整備をするというのは、急傾斜地など法律等の規定があれば対応できますが、こういった形で対応できるか、担当部局に調査をさせてみたいと思います。	建設局	急傾斜地崩壊対策事業の採択基準としては、急傾斜地の傾斜度が30度以上、急傾斜地の高さが5m以上、急傾斜地の崩壊による保全人家が5戸以上であることとございます。当該現場につきましては保全人家が5戸未満であることから、事業採択は困難であります。
10	校区公民館運営審議会連絡会 男性	⑭ 鹿児島市と合併して学校の施設は良くなったと聞かすが、実感として教育が良くなったのだろうかと感じる。なぜかと言うと、校長住宅や教頭住宅が旧鹿児島市に倣って、無くなっていく。旧5町にあったこれらの住宅を修理しないということであれば、将来的に旧5町の校区内に教員が一人もいない事態になるのではないか。このことを市長はどう考えているか。 やはり、校長住宅・教頭住宅は、きちんと整備していただきたい。	⑭ 今のご意見については、教育委員会の方に話を通しておきたいと思えます。 お話のありましたように、合併協議の中でそういう取り決めがされたわけですが、現実的には地域に校長先生や教頭先生が住んでいないという不安感もあると思えます。 近くに住んでもらえれば、民間住宅等を借り上げるといった話も出てくるだろうと思えますが、今のお話は教育委員会を通しておきたいと思えます。	教育委員会	学校運営につきましては、地域・保護者との協力のもとに成り立っており、教職員につきましては、地域活動等に積極的に参加協力するよう指導してきているところです。 旧5町の教職員住宅につきましては、合併を機に、新たな住宅整備や大規模な修繕等は行わないこととし、耐用年数が経過するなどして、住むことに適さない住宅には入居を控えていただくこととしているところです。 しかしながら、耐用年数が経過していない住宅につきましては、耐用年数に達するまでの間は、今後も必要な修理等を行い、先生方の居住に不自由のないよう努めてまいります。 今後もさらに、学校と地域との連携が図られるよう指導してまいりたいと考えておりますので、ご理解をいただきたいと思えます。
11	吉田地区民生委員児童委員協議会 男性	⑮ 市長は合併当時、「すみやかな一体化・均衡ある発展」というスローガンを掲げられ、そのことは我々も実感している。例えば、「あいばす」が蒲生町や始良市まで運行されるようになり、また、ふれあい会食でみんなと一緒に食事をいただけてありがたいという声も聞かすが、社会資本の整備についてはなかなか実感できていない。 市道鶴木・前峰線は吉田町の時代にあと3kmが未整備で、合併後に50mほど整備されたが、災害が起こった時のことが心配だ。何年かかったら整備が終わるのか見通しを教えてください。	⑮ 本市の道路整備については、全体の整備計画を立て、それに基づいて進めていますので、お話のありました市道については、早速調査をさせて、どのような形で整備を進めていくのか、お返事を差し上げたいと思えます。	建設局	市道鶴木・前峰線の整備につきましては、用地取得の課題があり、整備が難しい状況ですが、今後も土地所有者等の協力をいただきながら、事業推進に努めてまいります。

## 「市長とふれあいトーク」発言に対する処理方針

日時:平成24年7月17日(火)19:00~20:00

場所:吉田福祉センター

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
12	校区公民館 運営審議会 連絡会  男性	⑩ 吉田には子どもを遊ばせるような公園が無く、私も孫が来た時は始良公園や蒲生公園に連れて行く。 吉野公園や健康の森公園もあるが、吉田地域に公園が欲しいという声を聞く。	⑩ 今、遊休土地について調査し、地域のどのような事業に取り組めるかということを検討させています。 また、公園整備については、一定規模で無償でお貸しいただけるような土地をご紹介いただき、市で整備するという制度がありますので、そのような取組に賛同いただける方がおられましたら紹介していただければと思います。	企画財政局 建設局	(企画財政局) 吉田地域にある市の遊休土地の状況について関係課に情報提供します。  (建設局) 身近に公園がない地域への対応としましては、まとまった用地の確保が難しいことから、土地区画整理事業や民有地の借上げなどにより、公園の設置を進めているところでございます。 ご要望のありました地域については、地元からの要望と土地所有者から申し出があって、その土地が設置基準に適合する民有地でお借りすることが可能であれば、公園を建設することができます。
13	吉田ブロック スポーツ推進 委員会  男性	⑪ 鹿児島市は南北に長く、南の方は発展・成長が見えるが、吉田地域は合併後のメリットが無い。 先ほどから話のある公園やグラウンドゴルフ場を、必ず近々設置してほしい。	⑪ そのことについては、先ほどお話したとおりです。 もし、用地の提供にご協力いただけるような方々がいらっしゃれば、ご紹介いただければと思いますし、遊休資産について検討すべきものがあれば、しっかり検討したいと思います。	企画財政局 健康福祉局 建設局	(企画財政局) 吉田地域にある市の遊休土地の状況について関係課に情報提供します。  (健康福祉局) グラウンドゴルフ場については、老人クラブから設置要望があり、公共用地を含め、一定規模の面積を有する土地を5年以上、無償で使用できることなどの設置基準を満たす場合、高齢者グラウンドゴルフ場設置事業において、予算の範囲内で整備を行います。  (建設局) 身近に公園がない地域への対応としましては、まとまった用地の確保が難しいことから、土地区画整理事業や民有地の借上げなどにより、公園の設置を進めているところでございます。 ご要望のありました地域については、地元からの要望と土地所有者から申し出があって、その土地が設置基準に適合する民有地でお借りすることが可能であれば、公園を建設することができます。